

平成19年7月31日
中国四国産業保安監督部四国支部

平成19年度 電気保安功労者原子力安全・保安院長表彰について

電気保安功労者の表彰制度は、広く保安意識の高揚を図ることを目的として永年にわたり電気関係業務に従事し電気保安に顕著な功績のあった者を表彰する制度であり、電気保安行政の一環として昭和39年度から全国的に実施しているものです。

平成19年度におきましても、電気使用安全月間(別紙1)行事の一環として、以下のとおり原子力安全・保安院長表彰式を行います。

1. 日 時
平成19年8月1日(水) 11時～11時45分
2. 場 所
ホテル ニューフロンティア
(高松市西の丸町14-7 087-851-1088)

3. 受賞者

(1)工場等の部(1件)

電気工事業者の営業所の名称	所在地	代表者
株式会社リブドゥコーポレーション 徳島三野工場	徳島県三好市	宇田 正

(2)電気工事業者の営業所の部(7件)

電気工事業者の営業所の名称	所在地	代表者
有限会社森電気工事店	徳島県那賀郡那賀町	森 長一
三幸電気工事有限会社	徳島県三好市	桑内 幸八
旭電機水道株式会社	香川県坂出市	西井 秀幸
有限会社山下電気工務店	香川県仲多度郡琴平町	山下 秀幸
有限会社内田電気水道設備	愛媛県大洲市	内田 光治
有限会社ナカイテレビ	高知県高岡郡津野町	中井 正純
株式会社豊栄電気工事	高知県高知市	吉村 保利

(3)個人の部(4名)

氏 名	現 住 所	所属事業所
天 羽 頼 雄	徳島県板野郡藍住町	有限会社アモウ
・ 鍋 福 秀	徳島県徳島市	真鍋電気工事
寺 尾 博 志	愛媛県今治市	寺尾電気設備株式会社
永 野 智 雄	高知県高知市	有限会社城西電気

4. その他

電気保安功労者経済産業大臣表彰式も別途(別紙2)執り行われます。

(本発表資料のお問い合わせ先等)

中国四国産業保安監督部四国支部電力安全課

担当者：近藤課長

電話：087-811-8584

URL：<http://www.nisa.meti.go.jp/safety-shikoku/>

8月は「電気使用安全月間」です

経済産業省 原子力安全・保安院
中国四国産業保安監督部四国支部 電力安全課

経済産業省では、感電死傷事故の発生しやすい8月を「電気使用安全月間」と定め、全国的に安全運動を展開しています。

また、同時に月間の重点テーマを定め、安全運動をより効果的に実施しています。

中国四国産業保安監督部四国支部では、電気関係団体と連携し、電気安全の啓発・PR活動等を次のとおり行います。

関係団体：四国電気安全委員会、(社)日本電気協会 四国電気協会、(財)四国電気保安協会、(社)日本電気技術者協会 四国支部、四国地区電力需用者協会

< 電気保安功労者原子力安全・保安院長表彰式 >

永年にわたり電気関係業務に従事し、電気保安に顕著な功績のあった者を表彰します。

- ・日 時 8月1日(水) 11時～
- ・場 所 ホテルニューフロンティア

< 街頭キャンペーン >

四国電気安全委員会と共同で、高松市内の商店街において電気使用安全のPR用品を配布し啓発活動を行います。

- ・日 時 8月2日(木) 12時～
- ・場 所 高松中央商店街南部三町ドーム付近

< 電気安全セミナー >

四国電気安全委員会と共催で、電気事故の未然防止を喚起する観点から、電気主任技術者等を対象に、管内5会場において電気使用安全月間の主旨、電気事故の事例等について説明するとともに、電気保安に関する講演会を開催します。

- ・開催日時及び会場
- 7/26(木) 松山市総合コミュニティーセンター
- 7/27(金) ユアーズ(新居浜市)
- 8/ 3(金) 徳島JA会館(徳島市)
- 8/ 6(月) サンポートホール高松
- 8/ 9(木) 高知電気ビル
- (時間は各会場とも13:30～16:30)

< 議 題 >

- (1)電気保安行政関係
電気使用安全月間について
電気事故及び立入検査の概要について
電気事業法等関係法令改正について
- (2)電気保安講演会
「リスクアセスメントを取り入れたKY活動を進めよう!!」
(建設業労働災害防止協会
安全管理士：藤田 嘉治 氏)

～平成19年度電気使用安全月間の重点テーマ～

あなたのお家はだいじょうぶ？ 日頃から電気安全を心がけましょう。

- ・電気事業法では、一般用電気工作物においても自己責任の原則が定められています。
- ・一般家庭でも自主保安意識を高めていきましょう。

自家用施設の電気事故は日頃のチェックで防ぎましょう。

- ・自家用電気工作物の保安は、自分の設備は自分で守る自主保安が基本です。
- ・必ずしも専門的な点検のみに限らず、日頃からこまめに自家用施設の状態に気を配って、電気事故を未然に防ぐよう心がけてください。

自然災害にそなえた電気の安全に努めましょう。

- ・「天災は忘れた頃にやってくる。」といいますが、地震や風水害など自然災害の備えは、継続して注意を喚起することが重要です。
- ・一般家庭向けには、「避難時にはブレーカを切る。」、「切れた電線には近づかない。」、「水にぬれた電気製品の使用は危険。」等、災害時の電気安全知識を高めることが大切です。

